

平成24年度 三木市下水道事業会計決算のあらまし

下水道は、快適な市民生活に必要な不可欠で大切な施設です。下水道の整備に伴い、住環境の改善や河川などの水質保全を図っています。

下水道事業は、下水道使用料と一般会計からの繰入金を収入として運営しています。

このたびは、平成24年度の決算状況をお知らせします。

【普及・汚水処理状況】

下水道整備計画区域内の普及率は97.2%、そのうち下水道接続済の水洗化率は90.5%です。また汚水処理件数は、昨年度より459件(1.8%)増え、年間有収水量は16万2,254m³(2.2%)増えました。

【財政状況(収益的収支)】

収入は、年間有収水量の増に伴い下水道使用料が増加しましたが、一般会計からの繰入金が減少したことなどにより、総額20億4,462万円となりました。

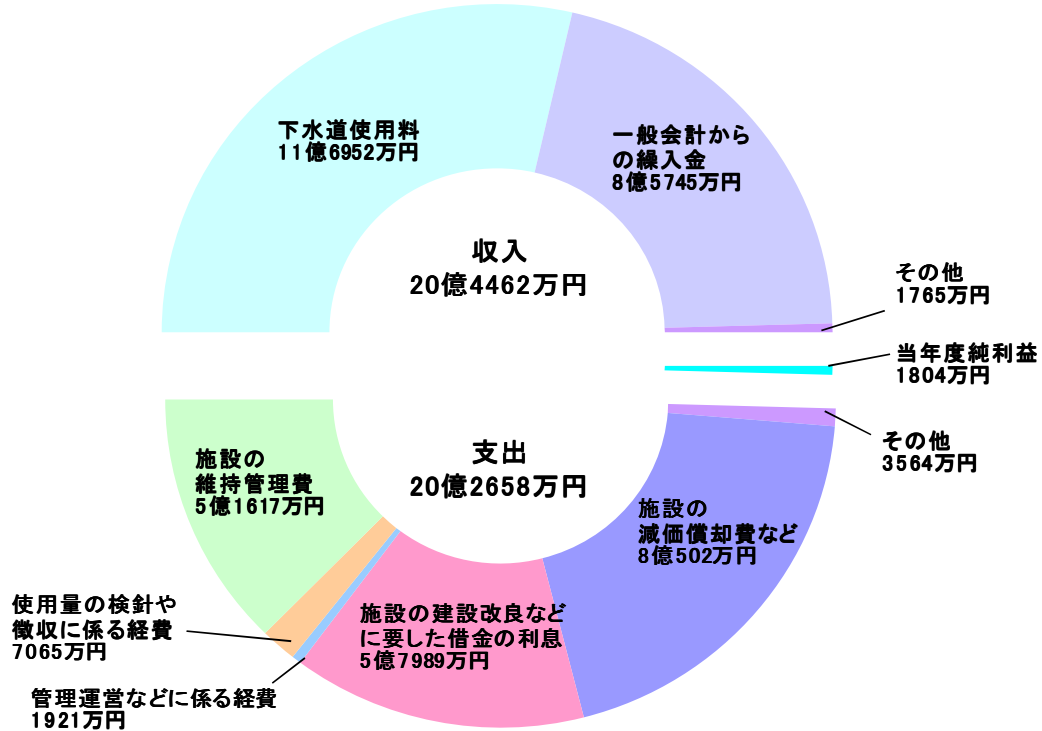
一方、支出は、施設の建設改良などに要した借金の利息の減などにより、総額20億2,658万円となり、収支は1,804万円の黒字となりました。

【普及率・水洗化率などの対前年度比較】

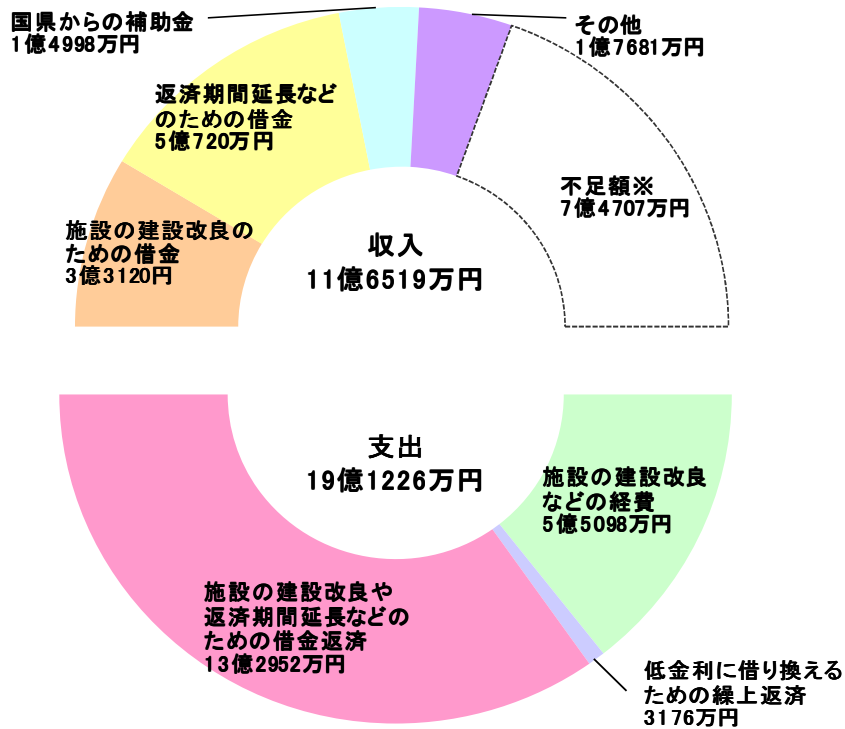
| 項 目 | 平成24年度 | 平成23年度 | 増 減 | 比 率(%) |
|-------------------------|-----------|-----------|---------|--------|
| 行政区域内人口(人) | 80,926 | 81,529 | △ 603 | 99.3 |
| 整備計画区域内人口(人) A | 73,936 | 74,466 | △ 530 | 99.3 |
| 供用開始区域内人口(人) B | 71,852 | 72,086 | △ 234 | 99.7 |
| 水洗化人口(人) C | 65,024 | 64,720 | 304 | 100.5 |
| 汚水処理件数(件) | 26,090 | 25,631 | 459 | 101.8 |
| 整備計画区域内普及率(%) B/A | 97.2 | 96.8 | 0.4 | 100.4 |
| 水洗化率(%) C/B | 90.5 | 89.8 | 0.7 | 100.8 |
| 有収水量(m ³) ※ | 7,687,022 | 7,524,768 | 162,254 | 102.2 |

※有収水量とは、下水道使用料収入の対象となる水量

【経営活動に伴う収入と支出（損益収支のため消費税等抜き表示）】



【施設整備に要する収入と支出（資本収支のため消費税等込み表示）】



※ 不足額は、施設の減価償却費などの内部留保資金などで補てんしました。

【貸借対照表】

